

(様式4)

情報公開文書

課題名 : 耳管開放症診断における運動負荷の検討

研究期間: 臨床研究審査委員会承認日～(西暦)2025年 3月31日

研究開始予定日: 臨床研究審査委員会承認日～

1. 研究の対象

2016年4月1日～2025年2月28日の期間に当院耳鼻咽喉科に受診され、耳管開放症の症状を訴えられた患者さん

2. 研究目的・方法

耳管開放症を疑われる症状には自声強聴(自分の声が大きく聞こえ、耳や頭に響くこと)、耳閉感、呼吸音聴取(自分の呼吸の音が耳に響くこと)などがあります。しかし、実際の診察時にはそれらの症状を発症していないことがあり、その状況で耳管機能検査を施行しても確定診断に至らず、診断に難航することがあります。そのため、耳管開放症の疑いのある患者さんに安全性を確保したうえで運動を行っていただくことで症状を誘発することがあり、その状態で検査を行うことで診断が可能となるケースがあることがわかっています。当院でも2018年1月ごろより実際に日常診療下で実施しておりますが、今回、運動負荷が診断に有効であったかを該当の患者さんの診療録を後ろ向きに調査し、検討を行いたいと考えております。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報: 年齢、性別などの基本情報、耳管機能検査結果など

4. 外部への試料・情報の提供

外部への試料・情報の提供はありません

5. 研究組織

この研究は当院のみで実施されます。

6. 個人情報の取扱い

試料や情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。試料や情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。
また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

浜松医療センター 中耳手術センター 水田邦博(研究責任者)

住所: 静岡県浜松市中央区富塚町 328

電話: 053-453-7111(病院代表)

2024年1月29日作成